

第37回千葉県高等学校文化連盟放送コンテスト 事前情報

期 日 令和6年 11月16日(土)(アナウンス部門、朗読部門**予選**・公開)
17日(日)(全部門本選・公開)

実施部門・規格(抜粋) 基本的に昨年に変更された通りです。 詳細は【募集要項】を確認すること。

1)ビデオメッセージ(VM)部門

郷土(千葉県内に限る)に関する話題を取り上げた自校オリジナルのビデオ作品(ビデオカメラで撮影した映像を主体とした作品)。

※「校内の域にとどまっている話題は不可」

※著作権が他の団体に帰属している作品や、他のコンクール(コンテスト)に応募した作品、および それと同一素材等を利用し改作した類似作品の参加は認めません。

〈規定〉① 各校1作品を限度とします。

② 発表時間は4分30秒以内(作品の再生は、主催者が行います。)

2)オーディオメッセージ(AM)部門

音声(動画・静止画は使用できない)で表現する、郷土(千葉県内に限る)に関する話題を取り上げた内容の自校オリジナル作品とする。

※「校内の域にとどまっている話題は不可」

※著作権が他の団体に帰属している作品や、他のコンクール(コンテスト)に応募した作品、および それと同一素材等を利用し改作した類似作品の参加は認めません。

〈規定〉① 各校1作品を限度とします。

② 発表時間は4分以内(作品の再生は、主催者が行います。)

③ 番組の最後に「制作は〇〇高校放送部(等)でした」のようなクレジットを入れる。

クレジット時には、コール音声以外の音を入れないこと。

(計時は、始めの音が出たところ ~ クレジットコールの終わり)

3) RedCross(RC)部門 ※特設部門

千葉県赤十字血液センターと共催で行われる特設部門が、昨年度より新設されました。

テーマは「行こう！献血！」。

高校生の視点で献血について独自に取材し、若年層をはじめ広く県民の皆さまに向けて献血の大切さや意義を伝える内容の自校オリジナル音声作品とする。(手法は問わない。)

各校での制作・企画に入る前に、血液センター制作の説明動画を必ず視聴・確認すること。

<https://youtu.be/WKHvU86ZZrc> (約 20 分)



〈規定〉① 各校1作品を限度とします。

② 音声のみの作品です。

③ 発表時間は 30 秒。

(※ 30秒以内では、ありません。クレジットも含め 30 秒ぴったりです)

④ 本編の最後に「制作は〇〇高校放送部(等)でした」のようなクレジットを入れる。

(※クレジット時に、コール以外の音声が重なっていても構いません。)

⑤ NHK クリエイティブ・ライブラリーの素材は使用することができない。

(利用規約に抵触します)

4)アナウンス部門

郷土(千葉県内)の話題を全国の高校生に伝える内容の自作原稿

※ 「校内の域にとどまっている話題は不可」

※ 他のコンクール(コンテスト)に応募した原稿、それと同一素材等を利用し改作した類似原稿の参加は不可

〈規定〉

- ① 各校の参加数の制限はありません。
- ② 発表時間は、エントリー番号、氏名を含めて1分30秒以内
- ③ タイトル、学校名は言わない。(タイトルにも学校名は入れない)
 - * 本コンテストで推薦を受け全国大会(総文祭)・関東大会で発表する場合には、学校名は読むことになります。つまり、上位大会では、**発表時間は学校名も含めて1分30秒以内です**ので、このことを考慮して原稿を作ってください。
- ④ 原稿の内容から学校名がわかることは差し支えありません。

5)朗 読 部 門

千葉県ゆかりの作家の作品のまたは千葉県を舞台とした作品の中から原文のままを選ぶ

※ 古典作品の現代語訳は、著作として出版されているものに限り認める。

高文連放送コンテストの主旨からして、郷土色を表出している文章が望ましい

応募作品について、申込み時に次の選択肢より一つ選んでください。

- ① 千葉県が舞台になっている場面(抽出箇所)
- ② 千葉県がその作品に大きく関わっていることが明らかな作品
(抽出箇所からは千葉の情報は読み取れないが、千葉県が舞台である作品)
- ③ 千葉県出身の作家の作品
- ④ 千葉県の学校に通っていた、または千葉県内で仕事をしていた作家の作品
 - ※ ②③④については**千葉県以外の都道府県が特定される場面の朗読は認めない**。場所が特定されない、架空の場所、外国などの場合はその限りではありません。
 - ①～④の選択で誤解を招く恐れがある場合は、そのことの説明文を申込書に書くことは可
 - ※ 「場面」とは読む場面をさします。作品のどこかで千葉県が舞台となっている場面があっても、読む場面が千葉県以外の場合は適切ではありません。

〈規定〉

- ① 各校の参加数の制限はありません。
- ② 学校名・作品名・作者名は言わないこと。
- ③ 本選の発表時間は、エントリー番号、氏名 を含めて1分50秒以内。
- ④ 予選の発表時間は、エントリー番号、氏名 を含めて1分30秒以内で審査します。
・「1分35秒」の時点でベルを鳴らします。ベルが鳴ったら途中でもやめてください。
予選と本選の原稿は同一のものを使用します。

* 上位大会(全国大会・関東大会)での扱い

本コンテストで推薦を受け上位大会にて発表する場合には、以下ようになります。

全国大会(総合文化祭)・・・ 作品本文のみ1分45秒

(番号・学校名・氏名・作者名・作品名は読みません)

関東大会・・・ 番号・学校名・氏名・作者名・作品名を読むことになります。

発表時間は、2分程度ですが、**本文の部分のみが1分45秒以内になるように抽出箇所を選んでください。**